

このチェックシートは、両親や親族の介護、看護の必要性を感じて、相談したいと思っている方が、事前に情報を整理しておくために活用いただくものです。一人で抱え込まずに、気楽に早めに地域包括支援センターへ相談しましょう。相談する際に、下記の事項について調べ、手元に準備しておくことで、スムーズに的確なアドバイスが期待できます。

※準備が済んだものは、□欄に✓を入れてください。全部チェックする必要はありません。状況に応じてわかる範囲でチェックしていただければ結構です。

### 1. 地域包括支援センターに相談したきっかけは何ですか？

- 紹介による(病院のソーシャルワーカー等・行政窓口・民生委員・知人), 自分で

### 2. 被介護者本人について

- 氏名・生年月日・性別・現住所・住民票上の住所
- 現在要介護認定を受けている場合: 介護認定状況・障害認定状況・介護予防状況  
介護保険被保険者証(番号)
- 入院または施設に入所している場合: 病院名・施設名
- 通院している場合: 現在治療中の病名・病院, 医院名, かかりつけ医名, かかりつけ薬局名
- 健康保険証(番号)
- 既往症: 今までにかかった病気・大きなケガ・手術歴等
- 家族関係: 独居・同居・別居(配偶者, 子ども有無, 兄弟, 親族,) 婚歴・交流の有無等
- 現在の生活: 一日の過ごし方・性格・趣味・好み・ペットの有無・交友関係・運転(運転免許)
- 過去の生活について: 出生地(子供時代など主に過ごした地域名)・職歴 等
- 地域との関わり: 近隣との付き合い・外出先・買物先・行きつけ先・趣味の活動(サークル・同好会)  
・自治会や民生委員との関わり等
- 所在の確認ができる人・緊急時に対応が可能な人: 家族・知人・友人・近隣者等
- 居住形態: 持家・賃貸・戸建て・共同住宅(階数・エレベーターの有無)
- 経済状態: 収入(年金・その他の収入・預貯金・不動産・その他の財産)  
支出(税金・ローン返済・管理費・水光熱費・おおよその生活費(円/月))
- 生活上困っていること  
例: 着替え・排泄・食事・金銭管理・家事・安全・清潔・交際・服薬・立位保持・歩行・物忘れ・異常言動  
・徘徊・迷子・消費者被害・認知症を疑わせる症状(日常生活のサポートの必要度リスト) p3参照  
・虐待・放置 等

### 3. 相談したいことは何ですか？

- 医療(認知症): 認知症の診断や受診に関すること・認知症専門医等
- 医療(その他): 受診先・主治医・在宅診療・ホスピス・転院先等
- 介護: ケアマネジャーの選定・要介護認定の申請方法・介護サービス利用・介護施設の選定や費用等利用に関すること
- 介護保険外サービス: 配食・送迎・清掃・調理・通院や外出の付き添い・見守り等
- 財産管理・各種手続: 成年後見・任意後見・日常出入金管理
- その他: 看取りの体制や準備(リビングウィル・エンディングノート・遺言・葬儀等)  
: 介護者自身の問題(勤務先の介護支援制度の活用・メンタルケア等)  
: 遠方の親族との意思確認や調整の方法

### 4. 本人の暮らし方の希望と家族の意向

例: 病院(療養型病床)・ホスピス・介護施設(介護老人保健施設・特別養護老人ホーム・介護付有料老人ホーム・ケアハウス他)

: 自宅・子どもの家・知人の家他 ; 介護可能な家族等 有・無

### 5. 連絡先

- 氏名・住所・連絡先(同居, 別居)
- 緊急連絡先順位(→何かあったらすぐ駆けつけられる人の順番を決めておく)

### 6. 意思決定者

- 看護・介護される人について、本人が意思決定できない場合に、窓口となって治療方針や介護方針を決定する人(キーパーソン)(→家族間で話し合っ決めておく)

※ 本チェックシートは、相談先から提出を求められるものではありません。

公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS) 医療・介護サービス研究会作成 2018年5月